

IDA-1S

Infusion Device Analyzer

ユーザーズ・マニュアル

保証と製品サポート

Fluke Biomedical は本機器の材料の欠陥および製造上の欠陥に対して最初のご購入日から 1 年間またはご購入の最初の年末に **Fluke Biomedical** サービス・センターの校正のために送付された場合は 2 年間本機器を保証します。そのような校正に対してカスタム費用を請求します。保証期間中に問題があった場合は、お客様自身のご負担で **Fluke Biomedical** に製品をお送りいただき、不具合が認められた場合、**Fluke Biomedical** の判断において無料で修理あるいは交換いたします。この保証は、元の購入者のみに適用され、譲渡することはできません。製品の不具合が事故や誤使用が原因で発生した場合、また **Fluke Biomedical** の公認サービス施設以外の第三者による保守または改造によるものであった場合は、本保証は適用されません。特定の目的に対する適合性といった、その他いかなる保証を意味するものでも、また暗示するものでもありません。

FLUKE 社は、なんらかの理由、または理論に起因して生ずる、いかなる特別な、間接的な損傷または損失、偶発的な損傷または損失、または必然的な損傷または損失に対し、データの損失を含んで、責任を負うものではありません。

この保証は、シリアル番号タグの付いた製品とその付属品のみに適用されます。機器の再校正は、保証に含まれておりません。

この保証はお客様に特別の法的権限を与えるもので、司法管轄区によって、その他の権限が存在する可能性があります。法管轄区によっては、示唆的保証の条件を制約すること、あるいは二次的あるいは結果として生ずる損害に対する責任の免責または限定が許されていませんので、本保証における制約および免責はすべての購入者に適用されるとは限りません。この保証のある部分が該当管轄区の裁判所やその他の法的機関によって無効または強制不可であると判断されても、その他の条項の有効性や強制力には影響しないものとなります。

通告

著作権保有

©Copyright 2014 Fluke Biomedical.本書のいかなる部分も、Fluke Biomedical の書面による許可なく、複製、送信、転記、復元システムへの保存、多言語への翻訳を行うことはできません。

著作権の免除

Fluke Biomedical

は、保守研修プログラムやその他の技術文書で使用するために、マニュアルやその他の印刷資料を複製できるよう、制限付きで著作権を免除することに同意します。その他の複製や配布をご希望の場合は、Fluke Biomedical まで書面にて依頼してください。

開梱および確認

製品を受け取ったら、標準の受領手順に従ってください。発送カートンに損傷がないことを確認します。損傷が見つかったら、開梱を停止してください。輸送業者に通知し、製品を開梱する際に担当者の立会いを依頼してください。特別な開梱指示がない場合でも、製品の開梱時に製品に損傷を与えないよう注意してください。製品に、折れ、破損部品、へこみ、傷などの損傷がないかを調べてください。

技術サポート

アプリケーション・サポートまたは技術的質問は電子メール techservices@flukebiomedical.com、1-800-850-4608、または 1-440-248-9300 にお問い合わせください。欧州では、電子メール techsupport.emea@flukebiomedical.com、または +31-40-2675314 にお問い合わせください。

申し立て

弊社の通常の輸送は運輸業者またはFOB渡しです。配達時に物理的な損傷が見つかった場合は、すべての梱包材を元の状態のまま保管し、運送業者に連絡して申し立てを行ってください。製品が良好な状態で配達されたが仕様どおりに作動しない場合、または発送による損傷以外の問題が発生する場合は、Fluke Biomedical または販売代理店までお問い合わせください。

返品と修理

返品手順

返品されるすべての部品 (保証申し立ての発送を含む) は、運送料前払いの上、Fluke Biomedical の工場宛てに発送してください。米国内で Fluke Biomedical に製品を返品する場合は、United Parcel Service、Federal Express、Air Parcel Post の使用をお勧めします。実際の交換費用に対する輸送保険をかけることも推奨します。Fluke Biomedical では、輸送中の紛失や不十分な梱包または取り扱いによる損傷を受けた製品については責任を負いません。

発送には元のカートンと梱包材を使用してください。元のカートンや梱包材が利用できない場合は、再梱包で次の手順に従うことをお勧めします。

- 発送する重量を支えるのに十分な強度を持つ二重構造のカートンを使用します。
- 厚紙やダンボールなどを使って、製品の全表面を保護します。表面を傷つけない素材で突き出た部分をすべて覆ってください。
- 業界で承認されている衝撃吸収材を少なくとも 10 cm 使用して、製品を覆ってください。

一部返金/クレジット用の返品:

返品されるすべての製品には弊社の 1-440-498-2560. 注文受付グループからの RMA 番号が添付されていなければなりません。

修理および校正:

最寄のサービス・センターは www.flukebiomedical.com/service を閲覧されるか、または

米国では、:

Cleveland Calibration Lab

電話: 1-800-850-4608 x2564

電子メール: globalcal@flukebiomedical.com

Everett Calibration Lab

電話: 1-888-99 FLUKE (1-888-993-5853)

電子メール: service.status@fluke.com

ヨーロッパ、中東、アフリカ:

Eindhoven Calibration Lab

電話: +31-40-2675300

電子メール: servicedesk@fluke.nl

アジア:

Everett Calibration Lab

電話: +425-446-6945

電子メール: service.international@fluke.com

本器の確度を高いレベルで保証するために、Fluke Biomedical は本器を少なくとも 12 ヶ月に 1 回校正することを推奨します。校正は資格のある人員で行わなければなりません。校正は地域の Fluke Biomedical 販売代理店にお問い合わせください。

証明

本製品は、徹底的にテストされ、検査されています。工場から発送された時点で、**Fluke Biomedical** の製造仕様に準拠しています。校正測定は、**NIST** (米国国立標準研究所) にトレーサビリティが取れています。**NIST** 校正標準がない機器は、承認されたテスト手順を使って、社内の性能標準に対して測定されます。

警告

ユーザーによる許可されていない改ざんまたは公示されている仕様を超える利用は、感電の危険や誤動作をまねく恐れがあります。**Fluke Biomedical** は、許可されていない機器の改ざんによって発生した怪我について責任は負いません。

制限および賠償責任

本書の情報は予告なく変更される場合があります、**Fluke Biomedical** の確約を示すものではありません。
本書の情報に加えられる変更は、本書の改訂版に加えられます。**Fluke Biomedical** は **Fluke Biomedical** またはその提携ディーラーによって供給されないソフトウェアまたは機器の使用または信頼性に対して責任を取りません。

製造場所

IDA-1S Infusion Device Analyzer は **Fluke Biomedical**, 6920 Seaway Blvd., Everett, WA, U.S.A. において製造されています。

目次

題目	ページ
はじめに	1
使用目的	1
本製品の開梱	1
安全に関する情報	2
記号	3
本製品の概要	4
製品の接続	7
輸液装置の接続	7
排水チューブの接続	8
製品の操作	9
環境設定	9
測定の設定方法	9
Flow Tests (フロー測定)	11
Occlusion Tests (閉塞圧測定)	13
Utilities (ユーティリティ)	14
Recall Tests (測定の呼び出し)	14
User Preferences (ユーザー環境設定)	15
View Settings (表示設定)	16
Set Clock (時計の設定)	16
Report Heading (レポート見出し)	16
Instructions (操作方法)	16
Calibration History (校正履歴)	16
Touch Calibration (タッチパネル位補正)	16
トラブルシューティング	17
製品のメンテナンス	18
本製品 (外側) のクリーニング	19
本製品 (内側) のクリーニング	19
交換可能な部品	19
測定用水	20
保管時	20
輸送	20
一般仕様	21
性能仕様	21

表目次

表	題目	ページ
1.	記号	3
2.	正面パネルのボタンおよびインジケータ	5
3.	側面パネルの接続.....	6
4.	情報画面	10
5.	[Flow Measurement (フロー測定)] 画面	11
6.	[Occlusion Measurement (閉塞圧測定)] 画面	13
7.	[Recall Tests (測定呼び出し)] 画面	14
8.	[User Preferences (ユーザー環境設定)] 画面	15
9.	バブルエラー	17
10.	エアー・ロック・エラー	17
11.	交換可能な部品	19

図目次

図	題目	ページ
1.	正面パネルのボタンおよびインジケータ	4
2.	側面パネルの接続.....	6
3.	本製品への輸液装置の接続	7
4.	本製品への排水チューブの接続	8

はじめに

IDA-1S Infusion Device Analyzer (輸液ポンプテスト) (本製品) は、医療用輸液装置の動作を検証するための持ち運び可能なバッテリー式装置です。本製品では、流量や積算量、輸液ラインの閉塞圧を測定します。

使用目的

本製品は、輸液装置メーカー、病院の ME 部門、または第三者サービス機関で使用することを目的としています。本製品を使用すると、流量、積算量、圧力の測定を通じて輸液装置の正確な動作を検証できます。シリンジ、点滴形、フィンガー方式およびボルメトリックタイプなど、幅広い種類の輸液装置の動作を解析できます。また、非定常流量のポンプも解析できます。本製品では、蒸留水または脱イオン水 (湿潤剤を添加可能) のみを使用します。

本製品の開梱

梱包ボックスからすべての内容物を注意して取り出し、以下の品目の欠品がないか確認してください。

- 本製品
- 充電器/電源アダプター
- アクセサリー・セット:
 - プラスチック・シリンジ (20 ml)
 - 3 方活栓
 - 延長チューブ (短) (20 cm)
 - 排水チューブ (1 m)
 - Micro-90® (100 ml)
- CD (ユーザーズ・マニュアルおよび HydroGraph ソフトウェアを収録)
- USB ケーブル

安全に関する情報

「警告」は使用者に危険を及ぼすような条件や手順であることを示します。
「注意」は、本器や被測定器に損傷を与える可能性がある条件や手順であることを示します。

警告

感電、火災、人体への傷害を防ぐため、次の注意事項を遵守してください：

- 本製品を使用する前に、安全に関する情報をすべてお読みください。
- 本製品は指定された方法でのみ使用してください。指定外の方法で使用した場合、安全性に問題が生じることがあります。
- 本製品を長期間使用しない場合や 50 °C 以上の場所に保管する場合は、バッテリーを必ず取り外してください。バッテリーが外されていないと、バッテリーの液漏れが発生し、本器を損傷する可能性があります。
- 電池ドアは、本製品を作動する前に確実に閉じてロックしてください。
- バッテリー残量の低下を示すインジケーターが表示されたら、測定値が不確かな値にならないよう、バッテリーを交換してください。
- すべての説明を注意深くお読みください。
- 30 V AC rms、42 V AC ピーク、あるいは 60 V DC を超える電圧には触れないでください。
- 爆発性のガスまたは蒸気の周辺、結露した環境、または湿気の多い場所で本製品を使用しないでください。
- 本製品を使用する前に外装を点検し、ひび割れやプラスチックの欠損がないことを確認してください。端子周辺の絶縁状態を十分に確認してください。
- 本製品は室内でのみ使用してください。
- 使用する国、および製品定格に対応した電圧、およびプラグ形状の主電源コードとコネクタのみを使用してください。
- 主電源コードの絶縁体が損傷していたり、絶縁体に摩耗の兆候が見られる場合は、主電源コードを交換してください。
- 製品に同梱の外部主電源のみを使用してください。
- 電池ドアを開く前に、すべてのプローブ、テスト・リード、アクセサリを取り外してください。
- 本製品が損傷した場合は、電源をオフにしてください。本製品を無効にするには、バッテリーを取り外します。
- 本製品が損傷している場合は使用しないでください。
- 患者に接続されている輸液装置に本製品を使用しないでください。

- テスト用のチューブやシリンジを患者輸液に再利用しないでください。
- 再使用する部品が逆流によって汚染されないようにしてください。一部の旧式の輸液装置の中には、再使用するコンポーネントが注入している液体に直接触れるものがあります。これらのタイプの装置をテストする際は、再使用するコンポーネントの汚染がないようにしてください。

△ 注意

本製品または被測定器の損傷を防ぐため、次の注意事項を遵守してください。

- 本製品では、脱気した脱イオン水のみを使用してください。湿潤剤を添加することができます。
- 発送や保管の前には、内部の水分を除去してください。この時、圧縮空気は使用しないでください。
- 本製品を極端な温度にさらさないでください。正しく作動するには、周囲温度が **15 °C ~ 30 °C** である必要があります。この範囲を超えると、性能に悪影響がある場合があります。保管温度の限度については、「仕様」セクションを参照してください。
- 強い電磁波発生機器 (たとえば、意図的にシールドしていない **RF 源**) の近くで本製品を使用しないでください。これらの機器は正しい作動を妨害する可能性があります。

記号

表 1 に、本製品および本書で使用されている記号を示します。

表 1. 記号

記号	説明	記号	説明
	危険。重要な情報。マニュアルを参照。		危険電圧。感電の危険性があります。
	電源入力		USB
	リサイクル情報		EU 指令準拠
	関連する北米の安全基準に準拠。		オーストラリアの EMC 関連規格に準拠。
	本製品は WEEE 指令 (2002/96/EC) のマーキング要件に適合しています。添付されたラベルは、この電気/電子製品を一般家庭廃棄物として廃棄できないことを示します。製品のカテゴリ：WEEE 指令の付属書 1 に示される機器タイプに準拠して、本製品はカテゴリ 9 「監視および制御装置」の製品に分類されます。この製品は、一般廃棄物として処分しないでください。リサイクル情報については、Fluke の Web サイトを参照してください。		

本製品の概要

図 1 および表 2 に、本製品の前面パネルにあるボタンやインジケータを示します。

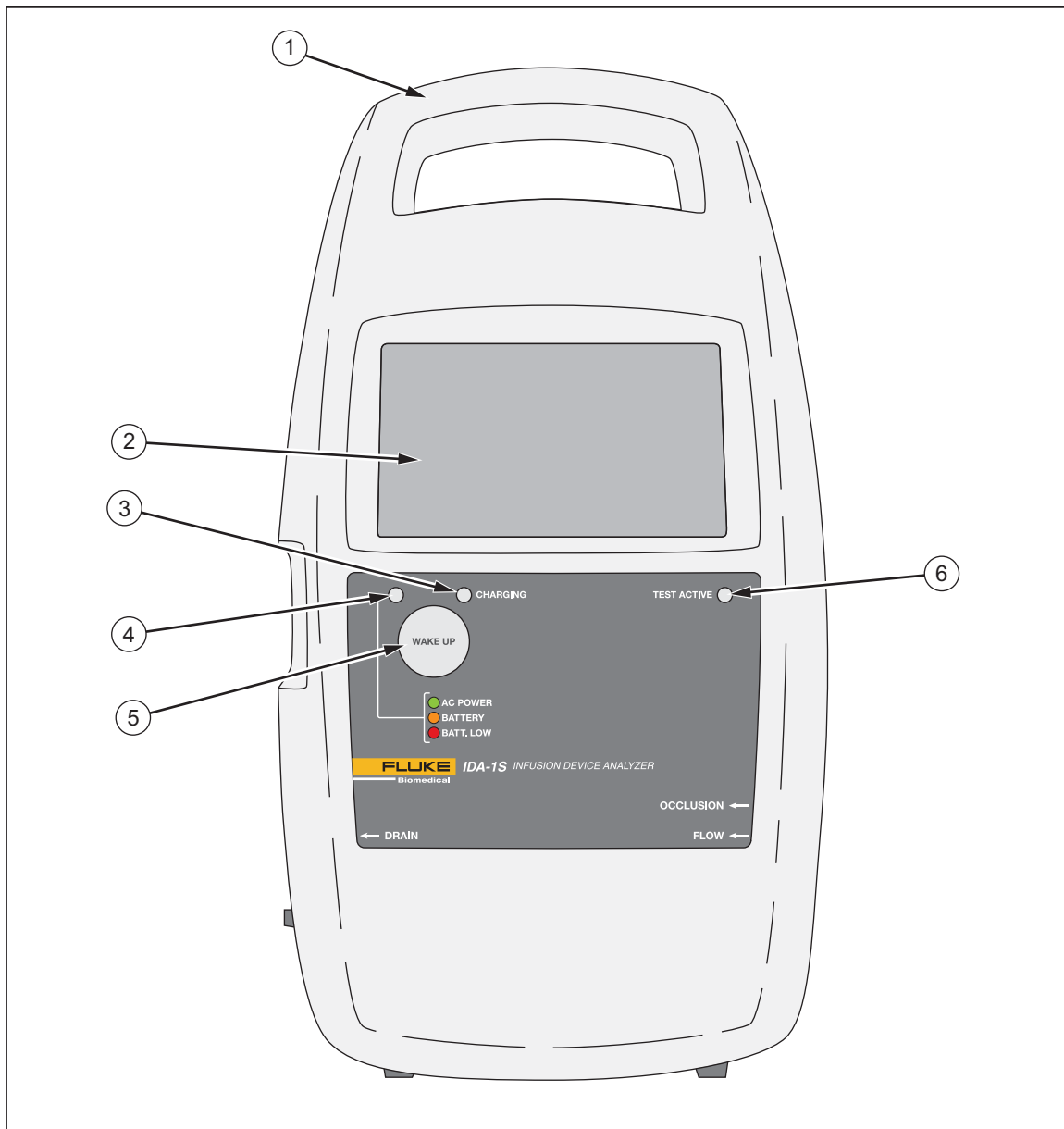


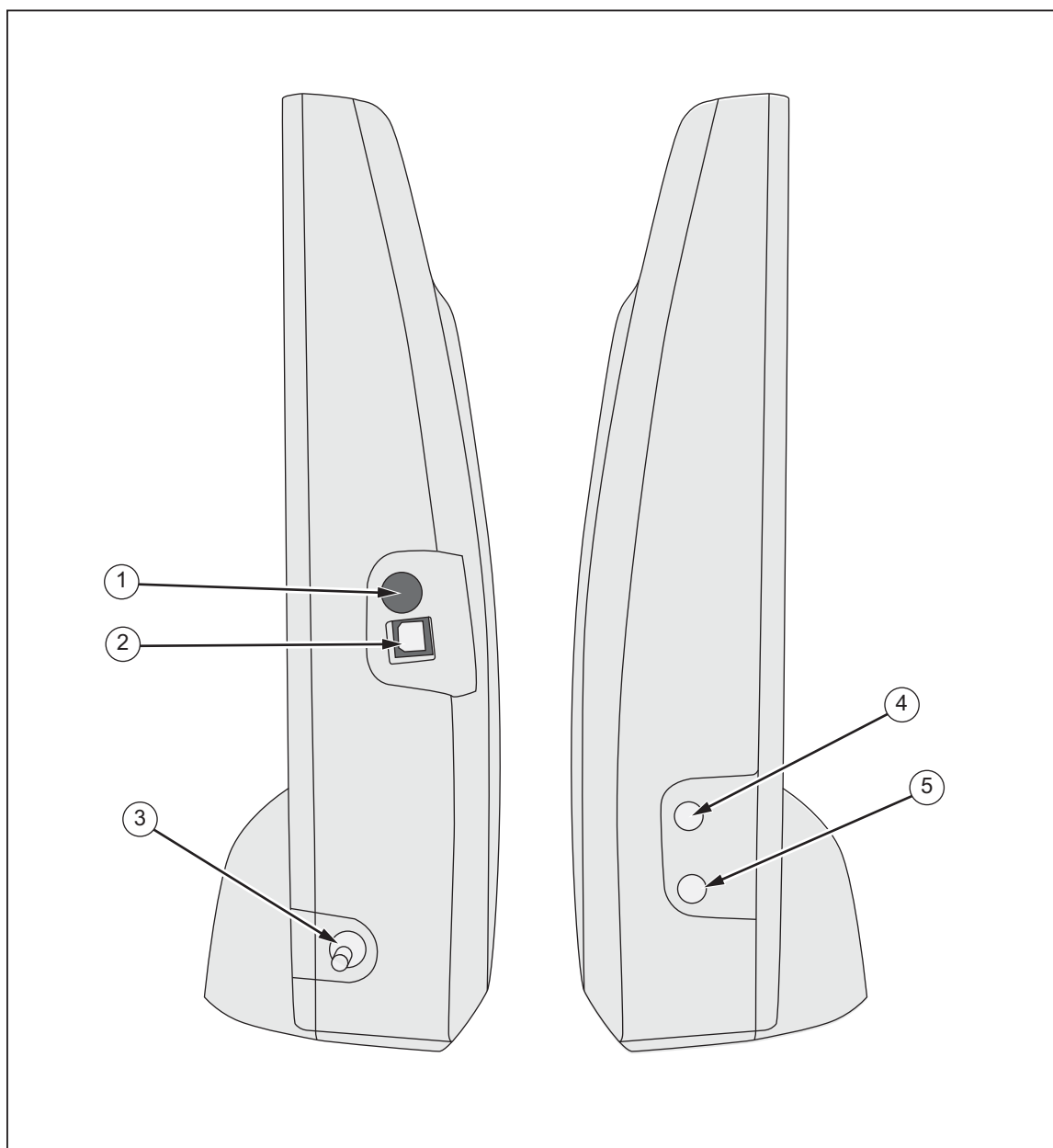
図 1. 正面パネルのボタンおよびインジケータ

hqf01.eps

表 2. 正面パネルのボタンおよびインジケータ

品目	説明
①	一体型キャリング・ハンドル
②	タッチ・ディスプレイ (LCD)
③	充電ランプ – バッテリーが充電中の場合に点灯
④	電源ランプ - 緑 – 充電器を使用して AC 電源で動作中 - オレンジ – バッテリーで動作中 - 赤 – バッテリー不足
⑤	[WAKE UP (ウェイク・アップ)] ボタン – 本製品の電源をオンにします
⑥	測定インジケータ – 測定中は緑で点滅します

図 2 および表 3 に、本製品の側面パネルの接続部を示します。



hgf02.eps

図 2. 側面パネルの接続

表 3. 側面パネルの接続

品目	説明
①	充電器の電源入力/電源 9 V DC
②	USB ポート - コンピューター接続
③	液体排水口 (ドレン)
④	加圧口 - 閉塞試験用
⑤	注入口 - フロー試験用

製品の接続

⚠⚠ 警告

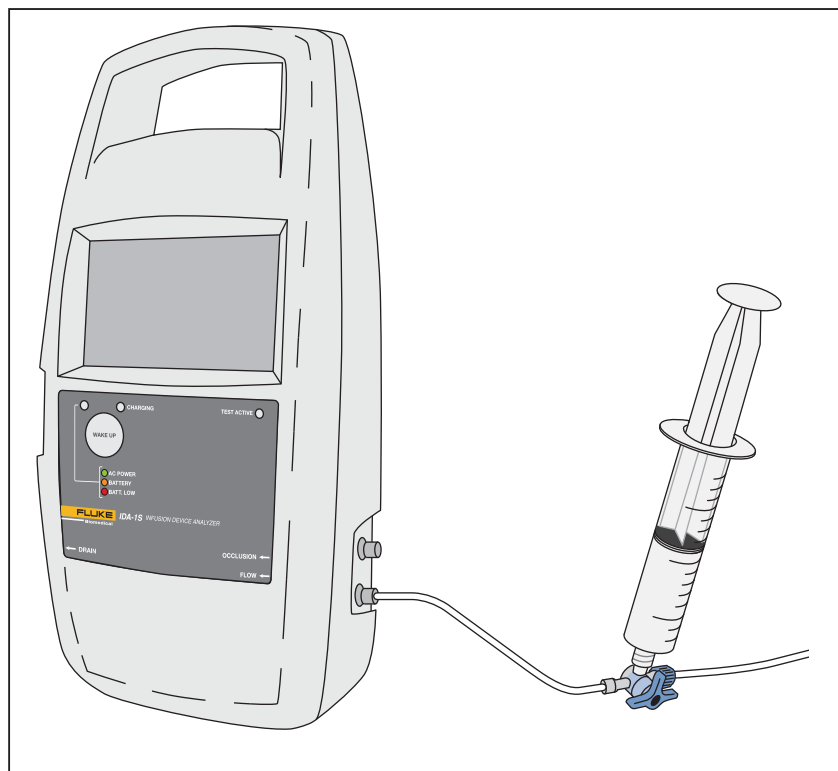
感電、火災、人体への傷害を防ぐため、次の注意事項を遵守してください:

- 高圧システムへの接続および作動は、正しい安全手順を理解している場合のみ、行ってください。高圧の液体および気体は不慮の破裂の危険があります。
- 金属をコネクタに接触させないでください。

本製品は側面パネルの注入口を通して輸液装置に接続します。側面パネルには排水ホースおよびアクセサリーの接続部もあります。

輸液装置の接続

図 3 に、流量測定用に接続された本製品を示します。20 ml シリンジが 3 方活栓に接続されています。測定前に、シリンジを使用して輸液ラインをプライミングします。Fluke Biomedical では、すべての輸液装置を 3 方活栓を通して本製品に接続することをお勧めします。



hqf03.eps

図 3. 本製品への輸液装置の接続

注入口に輸液回路を接続するには、次の手順に従ってください。

- 気泡を除去するために、シリンジで液体を注入します。
- 注入口の三方活栓を回し、測定中に注入口から液体が逆流するのを防止します。

- シリンジを他のチャンネルに取り付ける際は気泡が入らないように気を付けます。

△注意

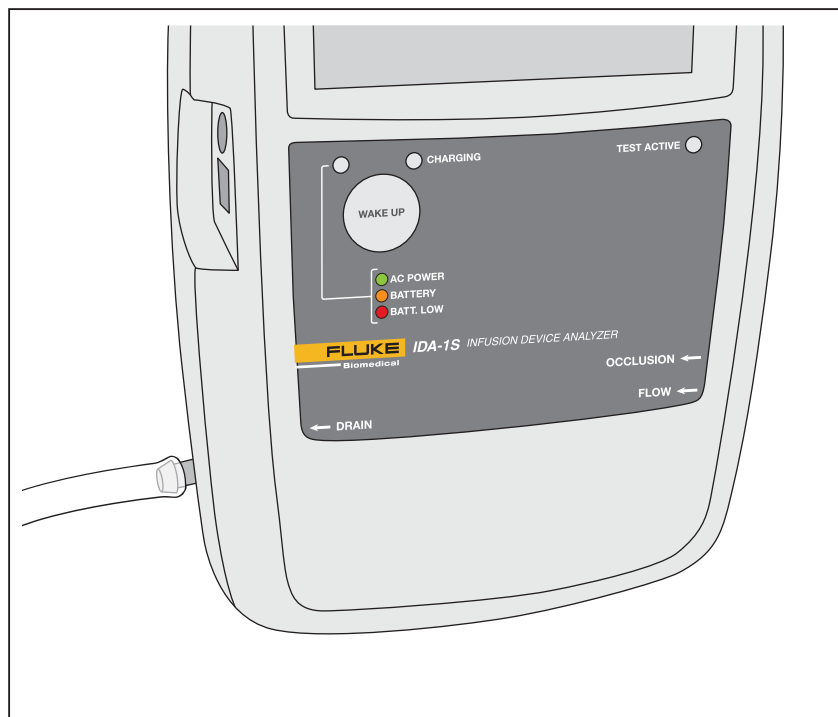
テスト前に患者輸液に使用した輸液セット、またはコンポーネントは使用しないでください。

注記

輸液セット(チューブ、シリンジ、三方活栓)は、メーカーの指定使用期間内であることを確認のうえ使用してください。多くは1回限りでの使用となっています。

排水チューブの接続

図4に、本製品に接続された排水チューブを示します。



hqf04.eps

図4. 本製品への排水チューブの接続

本製品の排水口に排水チューブを接続する場合は、次の推奨事項に従ってください。

- 排水チューブは、本製品の注入口の高さよりも **10 cm** 以上高くしないでください。
- 排水チューブの吐出端は本製品の底部から **10 cm** 以上下げないでください。

製品の操作

本製品には充電式バッテリーが装備されていて、8 時間以上の作動が可能です。本製品は充電中でも作動できます。本製品は LCD タッチ・スクリーンで操作します。

本製品の電源をオンにする前に、本製品が最新の状態に補正されていることを確認し、摩耗の兆候がないか調べ、電池ドアが閉じていることを確認します。

本製品の電源をオンにして、**[Start (開始)]** メニューを表示するには、次の手順に従ってください。

1. **[WAKE UP (ウェイク・アップ)]** ボタンを押します。スタートアップ画面が表示されるときにエラーが発生しなければ、本製品を使用する準備ができています。
2. **[PRESS TO PROCEED (続行する)]** にタッチします。

[Start (開始)] メニューには次のオプションが用意されています。

- **Flow** (流量測定)
- **Occlusion** (閉塞圧測定)
- **Utilities** (ユーティリティー)
- **Shut Down** (シャットダウン)

環境設定

本製品を初めて使用する前に、表示機能、日時、および使用場所の名前について環境設定を行います。環境設定の方法については、このマニュアルの「**Utilities** (ユーティリティー)」セクションを参照してください。

測定の設定方法

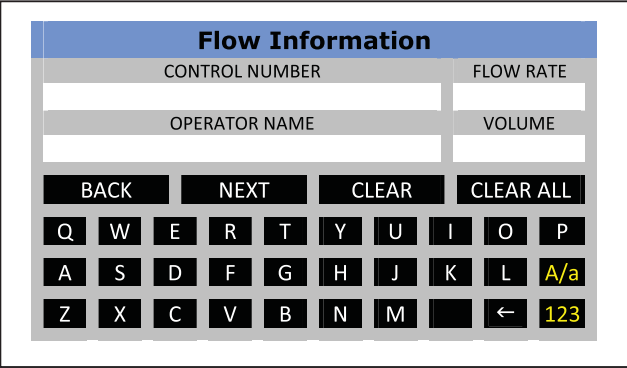
各測定を開始すると、測定用情報が配置された情報画面を表示します。測定ごとに情報画面に表示する情報を変更できます。

情報画面のデータを変更するには、次の手順に従ってください。

1. フィールドにタッチし、オンスクリーンキーボードを使用して情報を入力します。
2. 情報画面のボタンを使用して画面間の移動、情報の保存、および情報の削除を行います。

表 4 に、情報画面に表示されるフィールドおよびボタンの説明を示します。
[Start (開始)] メニューで **[Shut Down (シャットダウン)]** を選択しないかぎり、
 以降の測定では指定した情報が維持されます。

表 4. 情報画面

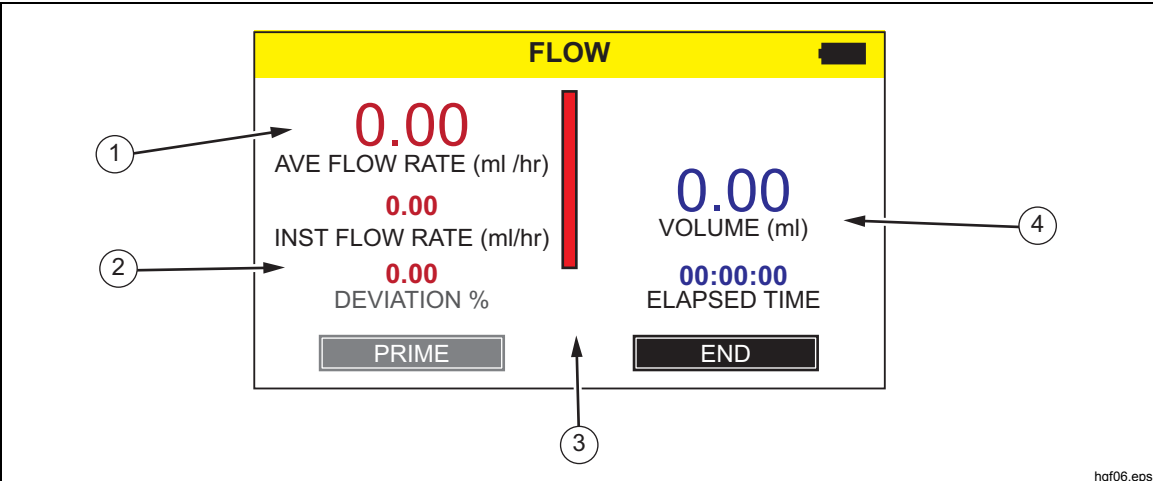
	
hqf05.eps	
フィールド/ボタン	説明
CONTROL NUMBER (コントロールナンバー)	テストする機器を識別する英数字のコード。最大 20 文字。
FLOW RATE (流量)	輸液装置に設定された流量 (ml/hr)。最大 4 文字。
OPERATOR NAME (測定者名)	テストを実施する担当者の名前、イニシャル、または識別コード。必須フィールドです。最大 20 文字。
VOLUME (容量)	測定の設定積算量 (ml.)。最大 20 文字。
BACK (戻る)	前の画面に戻ります。
NEXT (次へ)	次の画面に進みます。
CLEAR (クリア)	選択したフィールドのデータをすべてクリアします。
CLEAR ALL (すべてクリア)	すべてのフィールドのデータをクリアして、 [Control Number (コントロールナンバー)] フィールドを選択します。
SAVE (保存)	テスト結果を不揮発性メモリーに保存します。メモリーがいっぱいの場合は、最も古い測定データが削除されます。このボタンは測定終了時のみ表示されます。
Delete (削除)	測定結果を削除します。操作について確認すると、測定結果が削除されます。このボタンは測定終了時のみ表示されます。
A/a	キーボードの大文字と小文字を切り替えます。
123	数字キーボードを表示します。
abc	英数字キーボードを表示します。

Flow Tests (フロー測定)

フロー測定を行うには、次の手順に従ってください。

1. [Start (開始)] メニューで [Flow (フロー)] を選択します。
2. [Flow Information (フロー情報)] 画面のフィールドに入力します。このマニュアルの「測定の設定方法」セクションを参照してください。
3. [Next (次へ)] にタッチします。[Flow Measurement (フロー測定)] 画面が表示されます。表 5 を参照してください。

表 5. [Flow Measurement (フロー測定)] 画面

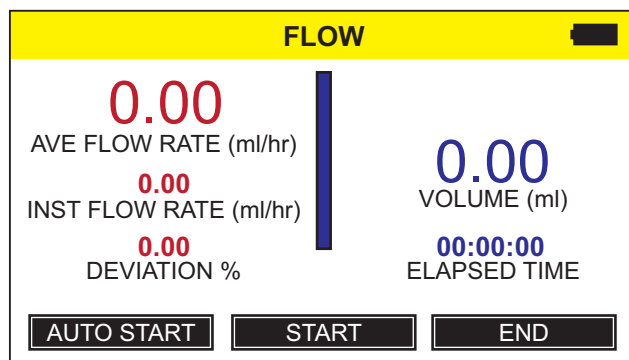
	
品目	説明
①	平均および瞬時(現在) 流量。
②	設定流量と平均流量の差を示します。
③	プライム・インジケーター。本製品が測定チューブ内の液体を検知すると、プライム・インジケーターが青になります。本製品が液体を検知していない場合は、プライム・インジケーターは赤になります。
④	積算量と経過時間。

4. プライム・インジケーター (垂直バー) がすべて青になるまで水を注入し、本製品をプライミングします。引き続き 5 ml を注入口に注ぎ込んで、気泡が発生しないことを確認します。

⚠注意

測定中に [Bubble (気泡)] または [Air Lock (エアー・ロック)] が表示されたときは、測定結果が不正確になるのを防ぐため、必ず再度測定を行ってください。このマニュアルの「トラブルシューティング」セクションを参照してください。

5. **[Auto Start (自動開始)]** にタッチすると、本製品がフローを検知した時点で測定を開始します。また、**[Start (開始)]** にタッチすると、測定がすぐに開始されます。



hqf07.eps

6. 測定が完了したら、**[End (終了)]** にタッチします。結果を保存するように求められます。

Occlusion Tests (閉塞圧測定)

閉塞テストを実行するには、次の手順に従ってください。

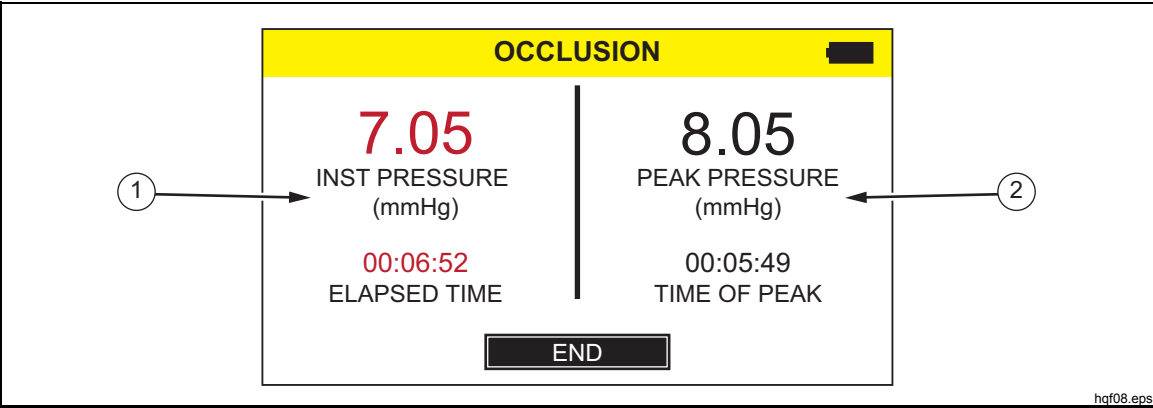
1. [Start (開始)] メニューで **[Occlusion (閉塞)]** を選択します。
2. [Occlusion Information (閉塞情報)] 画面のフィールドに入力します。このマニュアルの「**測定の設定方法**」セクションを参照してください。
3. **[Next(次へ)]** にタッチして、画面上の指示に従います。[Occlusion Measurement (閉塞測定)] 画面の例については、表 6 を参照してください。
4. 測定が完了したら、**[End (終了)]** にタッチします。結果を保存するように求められます。

注記

必ず閉塞圧テスト用チューブを本体から取り外してから「ZERO (ゼロ校正)」にタッチし、本体のゼロバランスを取ってください。

初期画面には圧力フィールドが 0 (ゼロ) と表示されます。[User Preferences (ユーザー環境設定)] 画面で選択した圧力単位が表示されます。このマニュアルの「**Utilities (ユーティリティ)**」セクションを参照してください。

表 6. [Occlusion Measurement (閉塞圧測定)] 画面

	
品目	説明
①	本製品で検出された現在の圧力
②	ピーク圧力および圧力の検出時刻
End (終了)	測定を終了します。測定結果を保存するように求められます。

Utilities (ユーティリティー)

[Utilities (ユーティリティー)] メニュー画面を開くには、[Start (開始)] メニューで [Utilities (ユーティリティー)] を選択します。 [Utilities (ユーティリティー)] メニューには次のオプションが用意されています。

- Recall Tests (測定の呼び出し)
- User Preferences (ユーザー環境設定)
- View Settings (表示設定)
- Set Clock (時計の設定)
- Report Heading (レポート見出し)
- Instructions (操作方法)
- Calibration History (校正履歴)
- Touch Calibration (タッチパネル位補正)
- Start Menu (開始メニュー)

Recall Tests (測定の呼び出し)

[Recall Tests (測定の呼び出し)] を使用すると、保存されている測定のテスト結果を表示したり、削除したりできます。表 7 に [Recall Tests (測定の呼び出し)] 画面のメニュー・コントロールを示します。フロー測定は青で表示され、閉塞圧測定は赤で表示されます。

個々の測定を選択するには、該当行の任意の場所にタッチします。この測定の終了画面と同じレイアウトで最終テスト結果が表示されます。

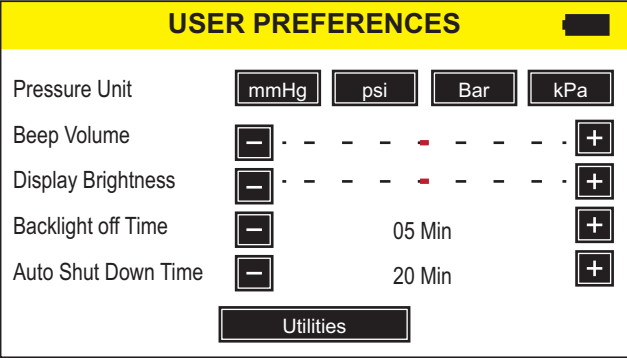
表 7. [Recall Tests (測定の呼び出し)] 画面

RECALL TESTS Control Number (Flow / Occlusion) Date & Time Test 12345 01-MAR-2010 10:10 OCCLUSION TEST 24 05-MAR-2010 09:10 FLOW TEST - PUMP1 23-MAR-2010 16:10 OCCLUSION - PUMP1 26-MAR-2010 13:10 View Select All Delete Utilities hqf09.eps	
コントロール	説明
View (表示)	選択した測定を表示します。
Select All (すべて選択)	すべての測定を選択します。測定が選択されている場合は、選択がすべて解除されます。
Delete (削除)	選択された測定をすべて削除します。
Utilities (ユーティリティー)	[Utilities (ユーティリティー)] メニューに戻ります。
	リスト内を上スクロールします。
	リスト内を下スクロールします。

User Preferences (ユーザー環境設定)

[User Preferences (ユーザー環境設定)] 画面では、圧力単位および他の表示機能を設定できます。表 8 に [User Preferences (ユーザー環境設定)] 画面の説明を示します。

表 8. [User Preferences (ユーザー環境設定)] 画面

	
オプション	説明
Pressure Unit (圧力単位)	測定および結果に表示する圧力単位の種類を設定してください。次の単位が選択できます。次の単位が選択できます。 • mmHg • psi • Bar • kPa
Beep Volume (ビープ音量)	アラート・ビープの音量を設定します。+ または - にタッチして、音量を変更します。
Display Brightness (画面の明るさ)	LCD 画面の明るさを設定します。+ または - にタッチして、明るさを変更します。
Backlight Off Time (バックライト・オフ時間)	本製品がバッテリー電源を使用している場合に、最後にタッチしてから LCD 画面がオン状態を継続する時間を設定します。+ または - にタッチし、時間を 1 分間から 10 分間まで 1 分単位で変更します。
Auto Shut Down Time (自動シャットダウン時間)	本製品がバッテリー電源を使用している場合に、最後にタッチしてから電源をシャットダウンするまでの時間を設定します。この機能は測定中は無効です。+ または - にタッチし、時間を 10 分間から 60 分間まで 5 分単位で変更します。
Utilities (ユーティリティ)	[Utilities (ユーティリティ)] メニューに戻ります。

View Settings (表示設定)

[View Settings (表示設定)] を使用すると、ビュレットで光検知器の作動をモニタリングできます。[Sensor (センサー)] 列には、ビュレットの上部から下部までのセンサー番号が表示されます。[ADC] 列には、各センサーの出力が表示されます。値はビュレットの水位に応じて変わります。この情報は液体検出問題を診断する際に役立ちます。[Utilities (ユーティリティ)] にタッチして、[Utilities (ユーティリティ)] メニューに戻ります。

Set Clock (時計の設定)

[Set Clock (時計の設定)] では、現在の日時を設定できます。フィールドにタッチしてから、+ または - にタッチして値を変更します。

Report Heading (レポート見出し)

[Report Heading (レポート見出し)] を使用すると、最大 3 行のテキストを入力できます。このテキストは、保存した記録を PC に転送するときに表示されます。Fluke Biomedical では、先頭行を組織の名前に使用することをお勧めします。行にタッチし、画面上のキーボードを使用して、1 行に 20 文字まで入力します。[Utilities (ユーティリティ)] にタッチして、[Utilities (ユーティリティ)] メニューに戻ります。

Instructions (操作方法)

[Instructions (操作方法)] を選択すると、本製品の作動手順が簡潔に表示されます。[Next(次へ)] および [Prev (前へ)] ボタンにタッチして説明内を移動します。

Calibration History (校正履歴)

[Calibration History (校正履歴)] では、測定モジュールから校正変更履歴レコードを取得して詳細を表示します。矢印ボタンを使用してリスト内をスクロールします。[Utilities (ユーティリティ)] にタッチして、[Utilities (ユーティリティ)] メニューに戻ります。

Touch Calibration (タッチパネル位補正)

[Touch Calibration (タッチパネル位補正)] では、タッチパネルの位置の補正を実行します。スタイラスを使用して画面の基準点にタッチします。[Utilities (ユーティリティ)] にタッチしてキャンセルし、[ユーティリティ] メニューに戻ります。画面のレイアウトおよび補正ポイントは、タッチ・パネル・メーカーの推奨事項に従います。

トラブルシューティング

表 9 および 10 は、気泡およびエアー・ロックのエラーとその対処方法を示しています。

表 9. バブルエラー

考えられる原因	対処方法
輸液チューブ内への気泡の混入	輸液装置を本製品に接続するときは、すべての気泡を除去してください。注意して接続してください。
不適切なプライミング	このマニュアルに記載の方法に従って本製品をプライミングしてください。
測定用水からの気泡発生	長時間にわたるフロー測定の場合は、使用前に測定用水を室温で安定させてください。

表 10. エアー・ロック・エラー

考えられる原因	対処方法
排水チューブの不適切な配置	本書に記載の方法に従ってください。空のシリンジを用いて空気を送り、測定チャンネルから余分な水をゆっくりと押し出します。
排水チューブの詰まり (チューブの潰れまたはよじれなど)	確認し、必要に応じて詰まりを除去します。
輸液測定回路の汚損	このマニュアルの「製品のメンテナンス」セクションに記載されたクリーニング手順に従ってください。

製品のメンテナンス

⚠⚠ 警告

感電、火災、人体への傷害を防ぐため、次の注意事項を遵守してください:

- バッテリーには火災や爆発の原因となる危険な化学薬品が含まれています。化学薬品に触れてしまった場合は、水で洗浄して医師の診断を受けてください。
- バッテリーを分解しないでください。
- バッテリー・セルやバッテリー・パックは分解または破壊しないでください。
- 電池セルやバッテリーパックを熱い場所や火の近くに置かないでください。また、直射日光を当てないでください。
- バッテリー端子をショートさせないでください。
- セルやバッテリーは端子がショートする可能性のある容器に入れて保管しないでください。
- 本製品のクリーニングを行う前に、入力信号を遮断してください。
- 指定された交換部品のみをご使用ください。
- 本製品の修理は、承認された技術者に依頼してください。

製品の安全な操作とメンテナンスのため、次の事項を厳守してください。

- バッテリーの液漏れが生じた場合は、すぐに使用を中止し、本製品を修理してください。
- 液漏れを防ぐために、バッテリーのプラスとマイナスを合わせて正しく装着してください。
- **Fluke** が承認した電源アダプターのみを使用してバッテリーを充電してください。

トラブルシューティングまたはメンテナンスが終わったら、本製品を再起動し、起動してもエラーが発生しないことを確認します(「製品の操作」を参照してください)。

本製品 (外側) のクリーニング

本製品の外装をクリーニングするには、電源コードを外し、中性洗剤で湿らせた布のみを使用してください。

本製品 (内側) のクリーニング

本製品の測定モジュールには、微生物が繁殖する可能性があります。3 か月ごとに輸液回路をクリーニングすることをお勧めします。本製品の内側をクリーニングするには、20 ml の温水と洗剤を注入口に流し込みます。5 分後、上水で洗浄します。必ず注入口から排水口に水を流してください。

交換可能な部品

表 11 に、本製品内の交換可能な部品を示します。

表 11. 交換可能な部品

品目	Fluke Biomedical 部品番号
IDA-1S Infusion Device Analyzer	4468525
CD に収録された Hydrograph ソフトウェアおよび IDA-1S ユーザーズ・マニュアル	4418071
プラスチック・シリンジ (20 ml)	4497350
3 方活栓	4480194
排水チューブ (1 m)	4478942
Micro-90® (225 ml)	4541948
USB ケーブル	1740487
パワー・サプライ、4 プラグ主電源アダプター・キット (米国、英国、欧州、オーストラリア向け)	2461300
IDA-1S パワー・サプライ・コード (主電源アダプターなし、一般的な壁に取り付け)	4329971
NiMH バッテリー	4481150
IDA-1S スタート・マニュアル	4426198

測定用水

本製品は、蒸留水または脱イオン水に洗剤を加えて作動します。患者に使用することを目的とした液体、高粘度の液体、油を含む物質、腐食性のある物質などは測定システムを損傷します。水道水には輸液経路が損傷する原因となる汚染物質が含まれている可能性があります。

測定溶液は脱イオン水と MICRO-90 などの湿潤剤で作ることができます。Fluke では、毎日の使用に、脱イオン水 (できれば脱気したもの) に MICRO-90 を加えた 0.1 % まとめて用意しておくことをお勧めします。この溶液は密閉容器で保管してください。溶液から大量の泡が発生する場合は、0.05 % に希釈してください。

MICRO-90 は、次の会社から入手できます。

International Product Corp.
201 Connecticut Dr.
P.O. Box 70
Burlington, NJ 08016-0070 USA
Tel 609 386 8770

または

International Product Corp.
1 Church Row
Chislehurst, Kent BR7 5PG United Kingdom
電話: 0208 467 8944

保管時

保管の前に十分に水を抜いてください。特に温度が 5 °C 以下になるような場所では必ず行ってください。注入口を加圧しないでください。測定チャンネルを排水するには、医療用吸引ポンプを使用する方が安全です。

輸送

輸送する前に、本製品から十分に水を抜いてください。注入口から液体が入らないようにするために、本製品を大型のビニール袋に入れてください。ビニール袋に入れた製品を輸送用カートンに入れます。これがない場合は、カートン (例: 40 cm x 30 cm x 20 cm) の内側に最低 5 cm の緩衝材を入れて衝撃から保護してください。

一般仕様

バッテリー電源.....	Panasonic HHR210AB NiMh 2000 mAh バッテリーx 4 個
充電器	
作動電圧範囲.....	100 ~ 240 V AC
電源周波数.....	50/60 Hz
供給電力.....	20 VA 未満
寸法: (HxWxD).....	30 cm x 17 cm x 10 cm
重量.....	最大 1.2 kg
温度	
作動時.....	15 °C ~ 30 °C
保管時.....	-20 °C ~ +40 °C (十分に水が抜けている場合)
湿度.....	10 % ~ 90 %, 結露なきこと
高度.....	0 ~ 2000 m
安全.....	IEC 61010-1: 過電圧カテゴリー II、汚染度 2
電磁環境.....	IEC 61326-1: 基本
電磁放射区分.....	IEC CISPR 11: グループ 1、クラス A (グループ 1 は放射能を意図的に生成する機器、または機器自体の内部機能に必要な誘電結合無線周波数エネルギーを使用する機器です。クラス A 機器は国外での用途や、低電圧電源系統に直接接続する場合に最適です)。
FCC.....	CFR47: Class A Part 15 subpart B
結果の保存.....	測定結果を後で表示、印刷、PC へ転送するために保存します。実用的な標準容量: 100 回の測定
停電.....	急な停電時、進行中の測定結果は保存されます。
コンピューター制御.....	本製品は HydroGraph ソフトウェアを使用して PC から完全に制御できます。

性能仕様

平均流量測定	
方法.....	流量は時間あたりの積算量を測定して計算されます。
範囲.....	0.5 ~ 1000 ml/h
確度.....	読み値の 1 % $\pm$ 1 LSD (流量 16 ~ 200 ml/h、かつ積算量 20 ml 以上の場合)、または読み値の 2 % $\pm$ 1 LSD (積算量 10 ml 以上の場合) ラボ環境下。
最大測定時間.....	10 時間 (バッテリーの場合)
積算量測定	
方法.....	容積は最小サンプル・サイズ 60 μ l の測定モジュールにより直接測定されます。
範囲.....	0.06 ~ 999 ml
確度.....	読み値の 1 % $\pm$ 1 LSD (流量 16 ~ 200 ml/h、かつ積算量 20 ml 以上の場合)、または読み値の 2 % $\pm$ 1 LSD (積算量 10 ml 以上の場合) ラボ環境下。
最大測定時間.....	10 時間 (バッテリーの場合)
圧力測定	
方法 (閉塞試験).....	注入口で直接圧力測定
範囲.....	0 ~ 45 psi および同等な圧力 (mmHg、Bar、kPa)
確度.....	ラボ条件下でフル・スケールの 1 % $\pm$ 1 LSD
最大測定時間.....	30 分

